



■ 平成27年度「阿南市の先覚者たち」講座受講者募集

「阿南市の先覚者たち」第1集・第2集の執筆者が講演します。

日程 下表のとおり(全8回)

場所 文化会館
第1回・第2回 研修室
第3回～第8回 視聴覚室

受講料 年間1,000円
※開校式時に徴収

申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、6月19日(金)までに(当日消印有効)お申し込みください。

申込み・問い合わせは
〒774-0030 富岡町西池田135番地1
文化振興課「阿南市の先覚者たち講座」係
(☎22-1798) へ

講座	日時	テーマ	講師
第1回	7月16日(木) 18:30～20:00	「阿南市の先覚者たち」の編集に当たって、阿南市の先人たちをどう捉えてきたか	市文化協会 会長 大和武生
第2回	8月20日(木) 18:30～19:30	大栗清実	市文化財保護審議会 会長 湯浅良幸
第3回	9月17日(木) 18:30～19:30	足利義冬・義栄・義根	阿波公方民俗資料館 元館長 近藤勝美
第4回	10月15日(木) 18:30～19:30	日下八光	市文化財保護審議会 副会長 古川良夫
第5回	11月19日(木) 18:30～19:30	小川信雄 美馬順三 貫名松翁	市文化協会 元会長 西 敏晴
第6回	12月17日(木) 18:30～19:30	加藤松林人 清原重以知	市美術協会 副会長 長谷 壽
第7回	1月21日(木) 18:30～19:30	井上節齋 澤田 紋	市文化協会 副会長 仁木一郎
第8回	2月18日(木) 18:30～20:00	北條民雄	市文化協会 会長 大和武生

■ ロレアコンサート

2014年度オーディエンス賞、理事会推薦受賞の3組による演奏会です。

日時 6月14日(日) 14:00開演 16:30終演予定

場所 夢ホール(文化会館)

入場料 500円(小学生以上)

出演者 井出端 聡(クラリネット)
梅本敏行(ピアノ)
久米見奈子(マリンバ)
西野祐紀(ピアノ)
小川典子(ソプラノ)
萩野さおり(ピアノ)

問い合わせは 文化会館(☎21-0808) へ

■ ジュニアコンサート

洋楽器を学ぶ子どもたちが練習成果を発表します。

日時 6月28日(日) 13:30開演

場所 コスモホール(情報文化センター)

出演者 公募による市内在住の子どもたち(高校生以下)

入場料 無料

問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000) へ

■ みんなでピアノ物語 出演者募集



参加資格 小学1年生から一般の方
※ピアノを使わない演奏はご遠慮ください。

開催日時 8月29日(土)、30日(日)

場所 夢ホール(文化会館)

参加料 1人1,000円
※4人以上は何人でも4,000円とします。

定員 150組(先着順)

募集期間 6月1日(月)～7月25日(土)必着

申込方法 ①名前 ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤演奏曲目(作曲者等) ⑥演奏所要時間(10分以内) ⑦アンサンブルの場合は編成、譜面台、いすの必要数 ⑧29日と30日のうちいずれか都合のつかない場合はその旨を記入のうえ、メールまたは往復はがきでお申し込みください。

※演奏会はケーブルテレビが収録放映する場合があります。

申込み・問い合わせは
〒774-0030 阿南市富岡町西池田135番地1
文化会館「みんなでピアノ物語」係 (☎21-0808) へ
Email: yumehallcivicouncil@gmail.com

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会
会長 湯浅良幸

太閤と黄門

太閤と言えば、豊臣秀吉と知っている人が多い。親子二代続いて関白になった場合、父を先の関白。太閤と言おう。太閤は多かった。撰政は、天皇の代行役。関白は天皇の補佐役。撰政は幼少の天皇に代わって朝政を執り関白は成人した天皇を補佐した。関白に準じたポストに内覧があった。内覧は政務文書を天皇に先んじて閲覧した。

推古女帝を助けた聖徳太子、齊

女帝を助けた中大兄皇子がよく知られている。九世紀後半になって民間人の藤原良房が初めての撰政に任命された。藤原基経が宇多天皇朝に初めて関白に任命された。当時、撰政と関白の区別は明確ではなかった。十世紀中頃から藤原北家の藤原忠平子孫の世襲となった。後に五摂家と言われる近衛、一条、二条、九条、鷹司ら五軒の者が独占した。

しかし、この基経、宇多天皇が二十一歳で即位した時、天皇から「先帝と変わらぬ教導をせよ」と要請された。ところが、就任要請文の中に、「阿衡の佐」という文言があった。紀伝博士藤原佐世が、「阿衡は位は高いが、職掌がない」と指摘した。基経は、佐世の見解に従って就任しなかった。天皇も、阿衡の言葉は適当でなかったと基経の見解に屈した。

最近では、大正天皇が病弱のため裕仁皇太子が撰政に就任している。ところが、撰閣家の者でない撰閣になれないのに、尾張の百姓出身の豊臣(羽柴)秀吉が関白になっている。秀吉は五摂家筆頭の近衛前久の猶子(名目上の養子)にしてもらって関白になった。天正十三年七月十一日の事である。翌年には太政大臣を兼ね豊臣の姓までもらった。

言の唐名である。だから、黄門はワ

判官

判官と言えば、源義経のことと知っている人が少なくない。義経が元暦二年、阿南椿浦へ上陸して屋島を攻めたことはすでに本誌に書いた。大宝令制によって、政府に神祇、太政の二官と中務省、式武省など八省を置いた。

この時、それぞれの役所に四等官を置いて、上から長官、次官、判官、主典の階級だった。判官は三等官、つまり中間管理職である。阿波国であると、守、介、掾、目である。大(少)掾が判官である。

同じ長官であっても、役所により字を変えてある。いくつか挙げよう。神祇官(伯)、省(卿)、中宮職(大夫)、寮(頭)、内膳司(正、内膳奉膳)、近衛府(大将)、衛門府(督)、弾正台(尹)、大宰府(帥)、郡(大領)。

義経は左衛門少尉である。正七上に相当官だから地位の高低は想像してもらえよう。(終わり)



黄門と言えば水戸光圀と知っている人が多い。黄門は中納言、権中納



豊國神社の豊臣秀吉像(大阪城公園内)



北斗七星と惑星観望会

春を代表する星の並び、「北斗七星」の周辺に潜む銀河と、見ごろとなっている金星、木星、土星を大型望遠鏡で観望します。

日時 6月7日(日) 午後7時30分～9時

場所 科学センター天文館

参加方法 当日、実施時間内にお越しください。事前予約は不要です。

※悪天候の場合は中止します。

参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

デジタルプラネタリウム(無料)
土・日曜日・祝日の午後1時30分、3時、の2回実施。

6月のテーマ「今夜の星空と宵の明星」
当日見える星空の紹介と、夕方、西の空に見える「宵の明星」についてお話をします。(7月12日(日)まで)

問い合わせは 科学センター
(☎42-1600) へ

6月の休館日
1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)